

【取組内容①】『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実

・外部人材を活用する際に、講演会の中でタブレットを活用した講演会の実施を行っている。

・職場体験前の「職業人講話」の際に活用。

・職場体験前の職業人講話の実施

《取り組み内容》

・「働くためにはどのようなことが大切か」「持続可能な社会を実現していくために企業ができることは何か」をテーマにゲストティーチャーに講演をいただき、テーマに対して生徒一人一人が考えを整理していく活動

《工夫している点》

・事前に質問したいことをフォームに投稿したり、当日体育館にタブレットを持参し、その場で感じたことや疑問をフォームに投稿する中で、ゲストティーチャーから可能な限り回答をいただく場面を作っている点。

・「会社をつくろう」プロジェクトと関連付けるために、講演を聞きながらまとめているスライドに追記できることがあれば随時その場で追記出来る時間を設けた点



9月4日(月)5・6校時の職業人講話の感想をお書きください。

174件の回答

今までに考えたことのない考え方や捉え方を知れました

社会に出たときにとてもためになる話でした。ありがとうございました。

講話をしてもらいいろんなことをまなびました。そのことを職場体験や今後の社会に活用していけばなともいえました。いい経験になりましたありがとうございました。

《取り組みにおける現段階での生徒の変容》

・その場で、疑問に感じたことや学んだことを整理することができたことで、職場体験への意識や今後の生活につなげていこうとする意欲が高まった生徒の増加

★フォームにおける感想

・自社で働いてほしい人材の抽象的なイメージから具体的なイメージへの変容

★例：「この業種が好きな人」→「〇〇な力を持っている人」